

依知小だより

平成29年度
第12月号
厚木市依知小学校
発行責任者
荻野 浩文



～ことばの力～



校長 荻野 浩文

日に日に寒さが増す中、今年も残りわずかとなりました。2学期は、運動会、修学旅行、七沢宿泊学習、手つなぎ遠足、校外学習など様々な行事がありました。子どもたちは一つ一つの体験を通して、心身共に成長することができたのではないかと思います。2学期も保護者の皆様方や地域の皆様方からたくさんのご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。

先日ちょっと読んでいた冊子にこんな詩がありました。北原白秋の「ひとつのことば」です。たった一つの言葉が相手の心を閉ざしたり、傷つけたりします。逆に相手の心を開かせたり、相手を救ったりもします。子どもの心を育てるためには、「褒め、励まし、認める、慰める」ということが必要だと言われています。ことばの力を改めて感じると共に、大切にしていかなければと思いました。

さて、もうすぐ子どもたちが楽しみにしている冬休みです。親子のふれあいを深めたり、色々な体験をしたりする良い機会として、また、年末年始を迎える中で、今年一年のふり返りと新たな年に向けての目標をもつ機会として有意義に過ごしていただけたらと思っています。

最後になりましたが、皆様にとりまして、平成30年がこれまでも増してよりよい年となりますよう祈念いたします。どうぞ良いお年をお迎えください。

ひとつのことば

北原白秋

ひとつのことばで	けんかして
ひとつのことばで	なかなかおり
ひとつのことばで	顔が下がり
ひとつのことばで	心が痛む
ひとつのことばで	楽しく笑い
ひとつのことばで	泣かされる
ひとつのことばは	それぞれに
ひとつの心を持っている	
きれいなことばは	きれいな心
やさしいことばは	やさしい心
ひとつのことばを	大切に
ひとつのことばを	美しく

年末大掃除

ご協力ありがとうございました 教頭 伴



11月25日(土)10時より、PTA主催の『年末大掃除&カレーを食べよう』が行われました。今年度も大勢の保護者・児童・地域の皆様に参加していただきました。

ふだん子どもたちの清掃ではなかなか手の届かないところを中心に掃除をしていただき、体育館や昇降口、トイレや図工室など隅々までピカピカになりました。また、今年度は、側溝や学校の外回りの清掃もしていただきました。おかげさまでこれからの学校生活が気持ちよく過ごせるとともに、新しい年がさわやかに迎えられるそうです。本当にありがとうございました。

清掃終了後には、PTA本部役員さんとカレーボランティアのみなさんの手作りカレーをお腹いっぱい食べ、大満足した様子が見られました。

ご参加いただきました多くの皆様、ご協力ありがとうございました。なお、この活動には『地域子ども教室』より補助をいただいていることを申し添えます。



《11月の学校 あれこれ…》

【日光修学旅行】



11月9・10日に修学旅行に行ってきました。友だちと協力したり、生活したりする中でたくさん思い出をつくることができました。



【鑑賞教室】

今年度は『オズの魔法つかい』のミュージカルを鑑賞しました。お話の中に引き込まれ、ドキドキ・ワクワクの2時間でした。

【夢ある未来プロジェクト】

1年生がJAの方々とビオラの苗を植えました。花を育てることで、優しい子どもたちに育ててほしいという素敵な取り組みです。



【感謝！感謝！】

今年もシルバー人材の方々に除草をしていただきました。フェンスまわりの草やつるも見事になりました。



もうすぐ冬休み

- 出かけるときは防犯ブザーを持って、暗くなる前に帰りましょう。
- 交通ルールを守り、自転車に乗るときはヘルメットをかぶりましょう。
- 年末年始の地域の行事には、進んで参加しましょう。

心は形に、形は心に

先日の朝会

で、「心は形に」という話をしました。心は形になって現れてくる。例えば靴の脱ぎ方・しまい方。靴を脱いだ時の心の様子が、靴の脱ぎ方・しまい方という形になって現れてくる。また、きちんと形を整えることで、その人の心も変わってくるという内容です。右の写真は、朝会后に校外学習で2年生の子どもたちが訪問した山際児童館の玄関の様子です。どの子もかかとそろえてきちんと靴を並べていました。さすが依知小の子ども達です。

